

JR東日本労働組合

NAGANO

E-mail naga-30-naga@hotmail.co.jp



ホームページはこちら

2026年2月27日

No588

JR東日本労働組合

長野地方本部

発行者：岡村和幸

提案交渉

★業務体制の見直しについて

(長野統括センター乗務UT・松本統括センター乗務UTの当直業務にフレックスタイム制を導入)

★松本統括センター(塩尻駅)の連動装置の更新および非制御駅について

長野地本は長野支社より、「業務体制の見直しについて」「松本統括センター(塩尻駅)の連動装置の更新および非制御駅について」の施策について提案を受けました。

業務体制の見直しについて

【施策について】

- 松本統括センター(乗務ユニット)および長野統括センター(乗務ユニット)の当直業務にフレックスタイム制を導入し、業務体制を見直す。
- 現行の当直体制(管理:変形1、交代2)を見直し、変形3、交代1とする体制へ変更。
- フレックス対象者は固定人数ではなく、運用の中で柔軟に指定する。
- コアタイムは約5時間20分を想定し、早・中・遅の3パターンで24時間をカバーする運用を検討。
- コアタイムは「日またぎ」設定も可能で、前後の時間はフレキシブルに調整可能。
- 実施日:2026年7月1日

【交渉要旨】

- ★フレックス指定者はその月は交代勤務に入らないが、月単位での入れ替えはあり得る。
- ★勤務指定や要員配置には、現場との調整・コミュニケーションが不可欠との認識を双方で確認。

松本統括センター(塩尻駅)の連動装置の更新および非制御駅について

【施策について】

- 松本統括センター(塩尻駅)の継電連動装置を電子連動装置へ更新し、その後被制御駅化を実施。
- 連動装置更新後は、運転扱いを長野総合指令室へ移管。
- これに伴い、塩尻駅の業務体制・要員数を見直し(管理・一般ともに減員)
- 被制御駅化後、塩尻駅の輸送業務は縮小し、営業中心の体制へ移行。ただし、乗り換えの案内、一部輸送関連業務は残す。
- 実施スケジュール
連動装置更新:2026年5月25日
被制御駅化:2026年11月16日
教育訓練:2025年度11月~2026年度にかけて段階的に実施。

【交渉要旨】

- ★被制御駅化に伴う異動・業務内容変更の告知時期について、事業本部化提案で議論した内容と違う。施策によって特例を出したら「何でもあり」となり、問題である。
- ★塩尻駅での乗換対応(接続)やお客さまサービスの維持については、指令と駅の連携で対応していく。